

東大むら塾とは

東大むら塾は、地域おこしや農業に関心のある学生が集まり活動しているサークルです。地域の方との関わりや富津での農作業を通して、農村のこれからと自分たちにできることを考えています。飯館村の他、千葉県富津市、北海道栗山町でも活動しています。

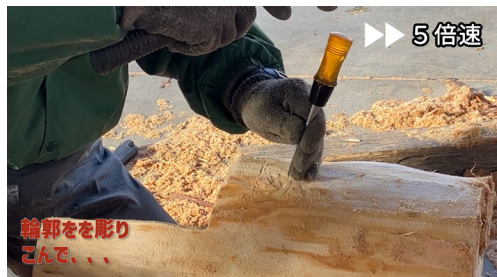


道の駅花壇整備

佐須の菅野宗夫さん、比曽の菅野啓一さん、関根・松塚の高橋日出夫さんにご協力いただき、福島大学の学生もいっしょになって「ままでい館」に花壇を設置し、チューリップやマリーゴールドなどを育てています。

教育

飯館村の若い世代とも交流したいという思いから定期的にいいまでい希望の里学園の学童と交流しています。2023年春にはLINEスタンプを作るワークショップを行うなど、子供たちとの関わり方を模索しています。



林業広報

担い手不足など元からあった問題と原発事故による山林の放射能汚染といった、飯館の林業は複雑な課題に直面しています。私たちは飯館村の林業を盛り上げようと、森林組合と協力して動画の作成に取り組んでいます。

イベント開催

飯館村の今を知り、未来を考えていくにあたってむら塾が大切にしているのが、村に関わる様々な方との交流です。他大学の学生を交えた学生サミットや、地域の方をお招きした流しそうめんなどを行っています